

## 平成 28 年度 生徒アンケート・保護者アンケートの結果について

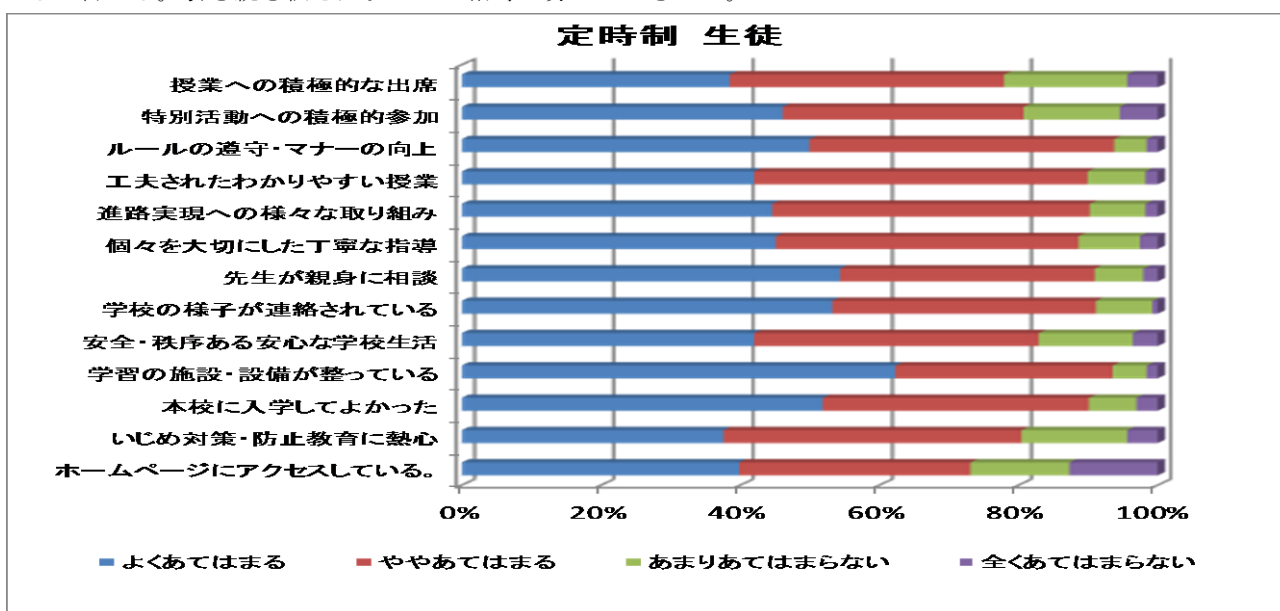
### 1 生徒アンケートの結果

#### (1)定時制課程

「よくあてはまる」あるいは「ややあてはまる」という肯定的な評価が、2項目を除いた全ての項目で80%以上という高い割合になっており、指導の成果が数値として表れていると言える。

「9. 安全・秩序ある安心な学校生活」の項目は、例年低い傾向にあったが、今年度は「よくあてはまる」あるいは「ややあてはまる」を合わせると80%を超え生徒に安全安心な学習環境を提供していると言えるが、さらに落ち着いた学習の場の実現に意を注いでいきたい。また、今年度の新規項目である「13. ホームページにアクセスしている」の項目は「よくあてはまる」「ややあてはまる」を合わせて80%に届かず、他の項目と比較して低い傾向であった。今後ホームページの充実や生徒への呼びかけなどが課題であると言える。

総合的に見ると90%の生徒が「本校に入学して良かった」と評価しており、極めて高い評価が得られていると言える。引き続き個を大切にした指導に努めていきたい。

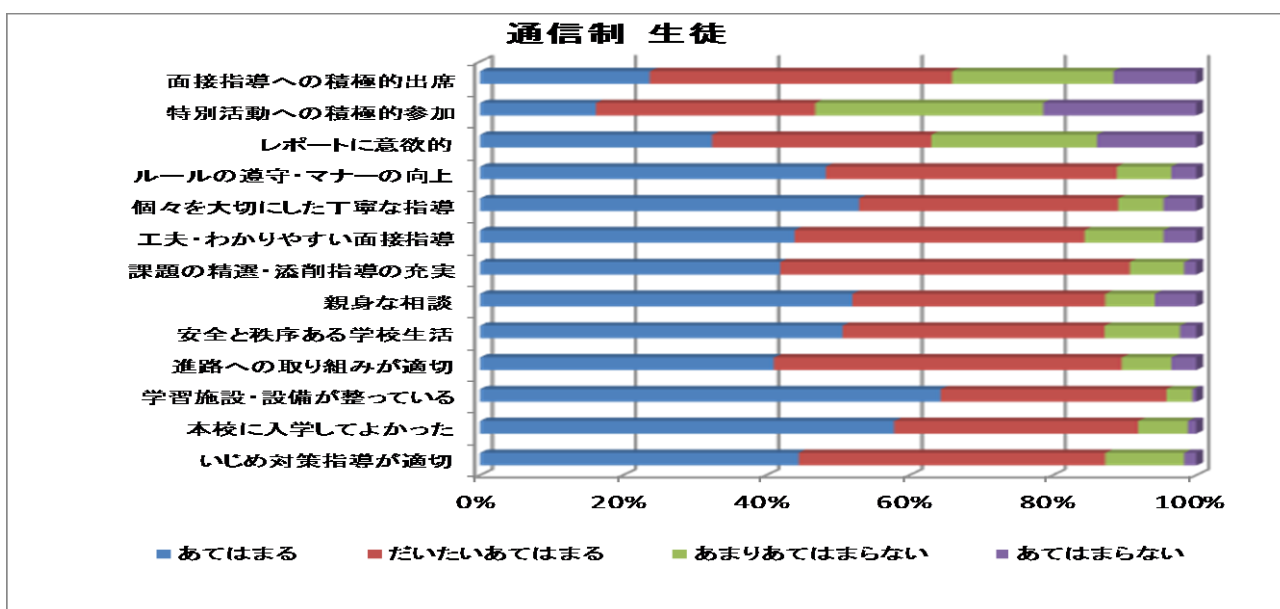


#### (2)通信制課程

通信制では、「よくあてはまる」あるいは「ややあてはまる」という肯定的な評価が、3項目を除いた全ての項目で80%以上という高い割合になっている。学習環境についての満足度は高く極めて良好な状況と認められる。

しかし、生徒自身の活動状況である「特別活動への積極的参加」「レポートに意欲的」「面接指導への積極的出席」の3項目についてはここ数年の傾向として「あてはまらない」「あまりあてはまらない」とする回答が目立っており、消極的な活動を生徒自身が自覚しているものと考えられる。

総合的に「本校に入学して良かった」というプラス評価は、91.9%と非常に高い数値を示しており、生徒にとって良い環境が実現していると考えられる。



## 2 保護者アンケートの結果(定時制課程・通信制課程)

通信制の2項目を除くすべての項目において、80%を超える保護者が肯定的な回答をしている。特に定時制の「家庭との連携が適切」、通信制での「学校からの連絡や配布物が届く」の項目については極めて高い評価が得られており、学校に対する信頼の高さに繋がると考えられる。

定時制・通信制の特色を踏まえた学習指導・進路指導・生徒指導には、ほぼ理解が得られていると考えられる。面談・学校行事・PTA活動などにも、80~90%以上と高い評価を受け、生徒の学校生活に役立っていると判断出来る。また、いじめ対策・防止教育についても理解されていると考えられる。

総合的に見て、本校の教育活動に対しては、生徒同様に保護者にも支持されており、学校の設置理念との合致が認められると思われる。今後、さらに理解を得られるように、教職員及び保護者が一体となって生徒たちに向き合うよう努め、教育活動が展開できるようにしたい。

なお、アンケートの回収率が低く、定時制・通信制ともに30%を割っており、次年度からはホームページ等で保護者への呼びかけを行うなど、回収率を高めることが課題である。

[参考] アンケート回収率 定時制生徒 76.5% 定時制保護者 29.6%  
通信制生徒 71.3% 通信制保護者 29.5%

